

2017年6月1日(木)晴/曇り

湖北「賤ヶ岳・余呉湖一周」

山の会例会 (参加18名)

【三角点を巡る、江土(岩崎山)・大沢・賤ヶ岳・大平良山・八戸(神明山)】

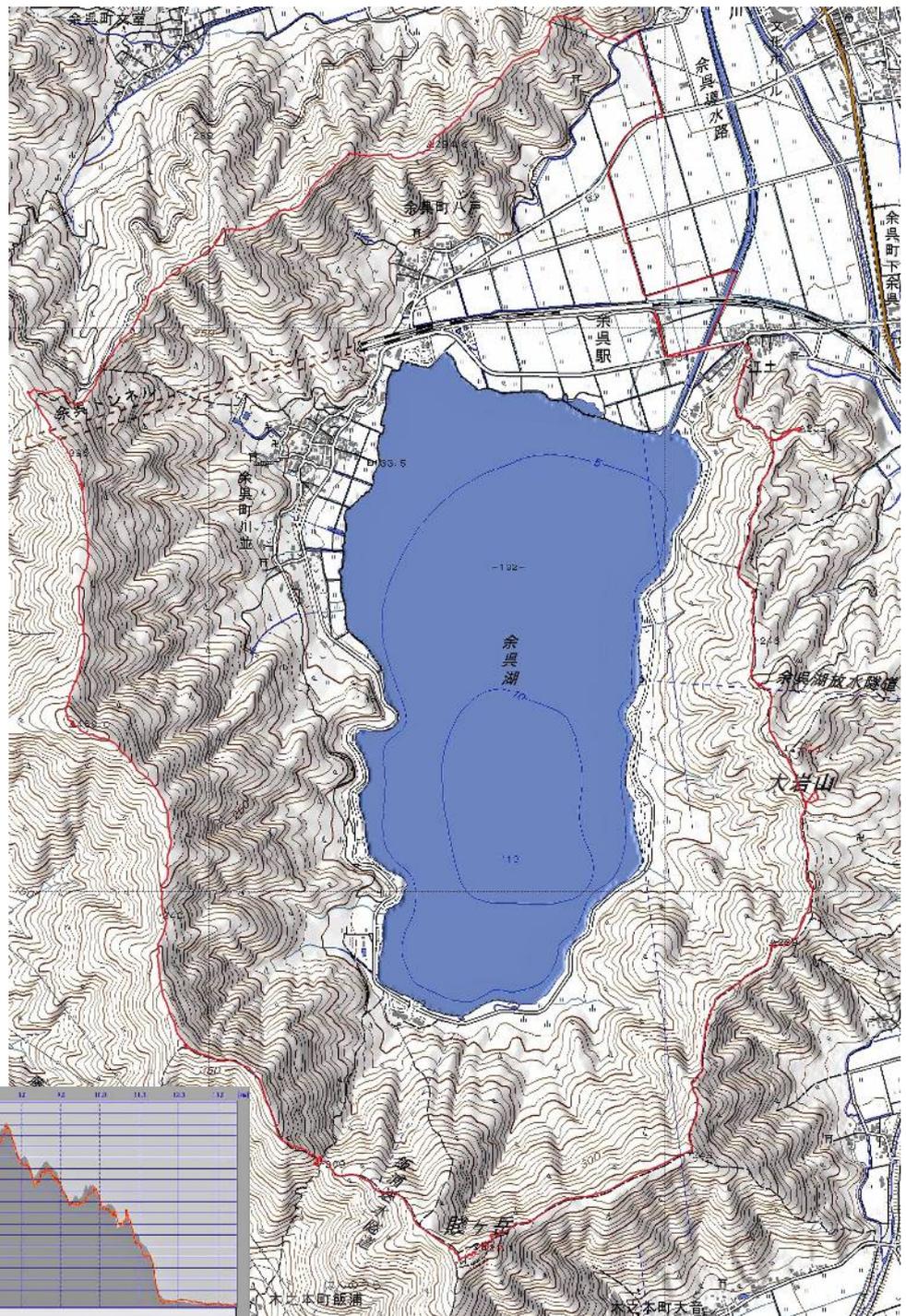
コース距離: 13.8 km

所要時間: 6時間42分 (休憩含む)

コースタイム:

余呉駅(9:16) → (9:23) 観音堂登山口 → (9:35) 岩崎山 [△江土209.3] →  
(10:29) 大沢山 [△269.7] → (11:24) 賤ヶ岳 [△421.1] 【食事休憩】  
【食事休憩】 (12:00) → (12:20) 飯浦切通 → (13:19) 大平良山 [△458] →  
(14:08) 権現峠 → (15:00) 神明山 [△八戸294.3] → (15:30) 下山口 →  
(15:58) 余呉駅

\* 山行軌跡



\* 行程グラフ



山行記： 余呉駅より歩き出して観音寺登山口より△三角点を巡る余呉湖一周の山歩き。

登山口を入るとすぐに観音堂がありその奥に梵鐘があり鐘を鳴らすと安全祈願になる様だ。

一つ目の三角点は岩崎山209.3m（点名は江土）に到着し三角点にタッチして周回道に戻り進んで行く、「中川清秀の墓」標識の中に入ると大岩山だがここには三角点がないので通過して行く。

二つ目の三角点は大沢山269.7mにここでも三角点にタッチして次を目指し11時24分三つ目の賤ヶ岳421.1mに着きここで食事休憩を摂る、広い敷地があり余呉湖から反対側は琵琶湖が眺められる。

賤ヶ岳から下って飯浦切通289mまで降り周回登山道へ入りアップダウンを繰り返して四つ目の大平良山458mに（読みは「おおひらやま」）今回の最高峰である。

大平良山から下りだが権現峠を經由でアップダウンを繰り返しながら進んで行き五つ目三角点の神明山294.5m（点名は八戸）で三角点にタッチして下山開始八戸の集落でなく無理もなく傾斜の緩やかな尾根を通り送電線側から下山口に降りて15時58分余呉駅に帰り着く。



観音寺登山口



周回登山道へ



岩崎山（△江土209.3）



大岩山への入口



大沢山山頂(△269.7)



賤ヶ岳山頂



余 呉 湖



琵琶 湖



飯 浦 切 通



大平良山山頂



大木



神明山を目指す

五山の三角点



江土



大沢山



賤ヶ岳



大平良山



八戸



マムシグサ



ズミ



ギンリュウソウ



ヤマエンゴサク